

令和5年度 当初予算（案）

# 主な事業の説明書

観光文化スポーツ部

【一般会計】

款	項	目	大事業	ページ
7	1	4	55 観光拠点施設整備事業費	7- 1
7	1	4	市所有温泉施設管理費	7- 2
10	5	6	10 文化財保存活用経費	7- 3
10	5	6	14 払田柵跡環境整備事業費	7- 4
10	5	6	17 旧池田氏庭園整備事業費	7- 5
10	5	6	21 鈴木空如資料保存活用事業費	7- 6
10	5	6	27 川のまち歴史交流の杜整備事業費	7- 7
10	6	2	14 テニスコート管理費	7- 8
10	6	2	17 多目的人工芝グラウンド整備事業費	7- 9

【スキー場事業特別会計】

款	項	目	大事業	ページ
1	1	1	10 スキー場運営費	7- 10

# 事 業 説 明 書

<b>継 続</b>	SDGs 関連目標				7 款 1 項 4 目 55 事業
課所名： 観光文化スポーツ部 観光振興課					

『事業名』 **観光拠点施設整備事業費**

【R5年度】 **39,039 千円** 【R4年度】 **6,759 千円** 【増減額】 **32,280 千円**

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		<b>37,000</b>	<b>2,039</b>	

※公共施設適正管理基金繰入金

1. **P l a n** (計画：事業の目的及び目標)

鉄道駅や道の駅は、市内に点在する観光資源同士を結びつける役割を担っており、観光客の利用頻度が極めて高い観光拠点施設であることから、その基盤となる施設の整備を行うことにより、観光客の満足度の底上げと、経済波及効果の拡大を目的とする。

2. **D o** (実行：これまでの実績と成果)

令和3年度には西口下りエスカレーターの設置や観光情報センターインフォメーションホールのリニューアルを行った。令和4年度はインフォメーションホールの空調機器の更新を行なったほか、1階ふれあい広場の改修に着手、観光拠点施設として利便性の向上や機能充実を図っている。

3. **C h e c k** (評価：問題と課題)

- ・令和4年度より、1階ふれあい広場の改修工事に着手している。風除室及び空調機器の新設や照明のLED化、トイレ全面改修など、人が集い、交流する場となるよう整備を行っている。
- ・駅舎建築から20年以上が経過し、空調設備や昇降機、自動ドアなど経年劣化がみられる設備が複数ある。保守管理業者からも更新を勧められている状況であり、耐用年数の超過による大規模修繕が必要となっている。

4. **A c t** (改善：今後の方向性とR5年度事業の概要)

- ・利用客層の多様化や、社会情勢が変化していることから、人が集い、交流する場である観光情報センター1階ふれあい広場を、風除室や空調の新設、トイレの改修などにより整備していく。
- ・複数の設備が経年劣化していることから、今後年次計画で修繕していく。

■事業内容

事業名称	内容	予算額(千円)
大仙市観光情報センター改修工事 (継続)	1階ふれあい広場の改修費。令和4年度より継続。	39,039
	※概要 トイレ全面改修、自動ドア設置 空調設備新設、換気・照明設備更新	
	※令和5年度分 7月31日完成予定	
	本体工事費 37,752千円	
	工事監理委託費 1,082千円 設計監理委託費 205千円	

# 事 業 説 明 書

**継 続**

SDGs  
関連目標



7 款 1 項 4 目 事業

課所名： 観光文化スポーツ部 温泉施設対策室

『事業名』 **市所有温泉施設管理費**

【R5年度】 **258,916** 千円 【R4年度】 **208,535** 千円 【増減額】 **50,381** 千円

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
			<b>145,818</b>	<b>113,098</b>

※柵の湯使用料 他

**1. Plan (計画：事業の目的及び目標)**

市民の健康増進施設として適切な維持管理・運営を行い、保養、休養及び交流を促進し、市民の豊かな生活に資する。

【年間入湯者目標】 嶽の湯 105,000人、ユメリア 72,000人、さくら荘 30,000人、四季の湯 36,000人  
南外ふるさと館 34,000人、柵の湯 96,000人、中里温泉 60,000人

**2. Do (実行：これまでの実績と成果)**

- ・市民の健康増進、交流促進施設としての役割を果たしている。
- ・市と指定管理者による施設設備を定期的に点検し、補修箇所の早期発見に努めている。

**3. Check (評価：問題と課題)**

- ・各施設とも建築から20年以上経過し、建物及び機械設備に不具合が生じている。
- ・施設設備の経年劣化による修繕費用、更には電気料及び燃料費が高騰し維持費が増加している。

**4. Act (改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要)**

【R5年度事業】

施設名	入湯者数 (人)		予算額 (千円)	主な事業内容 (千円)
	R3	R4(見込み)		
嶽の湯	102,005	102,022	25,708	指定管理料 18,617、男性ぬる湯・露天風呂熱交換器更新、ボイラー廻り配管更新 5,881、露天風呂ろ過機濾材交換 891
ユメリア	68,072	71,095	24,640	指定管理料 23,540、自動火災報知設備感知器(宴会場)・非常用照明取替(宿泊棟廊下) 1,100
さくら荘	31,252	29,274	10,681	旧施設解体工事 10,681
四季の湯 (協和温泉管理費)	34,569	27,485	19,313	指定管理料 7,383、高圧受電設備改修 4,075 自動ドア交換 940
南外ふるさと館	35,357	33,224	18,238	指定管理料 16,751 1号井源泉ポンプ交換 1,337
市所有温泉施設管理費			160,336	柵の湯・中里温泉の運営経費
柵の湯	89,006	92,933		
中里温泉	49,646	51,119		
合計額			258,916	

【今後の方向性】

市内温泉施設の将来の方向性を示す「公共温泉施設の今後のあり方」を策定し、令和5年度の指定管理者募集時に反映させていく。

# 事 業 説 明 書

**継 続**

SDGs  
関連目標



10 款    5 項    6 目    10 事業

課所名： 観光文化スポーツ部 文化財課

『事業名』 **文化財保存活用経費**

【R5年度】        8,359 千円    【R4年度】        4,950 千円    【増減額】        3,409 千円

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
2,150			10	6,199

※書籍等売払収入(太田公民館)

**1. Plan (計画：事業の目的及び目標)**

本市の有する伝統行事や民俗資料、地域の歴史資料など、歴史的に価値の高い文化財の保全、整備、活用、調査研究に取り組み、文化財の継承と地域愛護を図るとともに、文化財を活用した新たな地域づくりを推進する。

- 目標：大仙市文化財保存活用地域計画の文化庁認定（令和5年7～8月）

**2. Do (実行：これまでの実績と成果)**

- ・刈和野の大綱引きや角間川盆踊り、各地域のささらなどの無形民俗文化財の保存継承に資する事業に対して補助金を交付し、文化財の保護及び伝統文化の保存継承を図っている。
- ・令和4年度から文化財保存活用地域計画の策定に取り組んでおり、令和5年3月の計画策定及び令和5年7～8月の文化庁認定を目指している。

**3. Check (評価：問題と課題)**

- ・過疎化及び少子高齢化等の社会状況の変化を背景に各地域の貴重な文化財の滅失・散逸等の防止が緊急の課題となっている。
- ・このような状況の中で、従来価値付けが明確でなかった未指定を含めた有形及び無形の文化財をまちづくりに生かしつつ、文化財継承の担い手を確保し、地域社会総がかりで取り組んでいくことのできる体制づくりを整備することが必要となっている。

**4. Act (改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要)**

【今後の方向性】

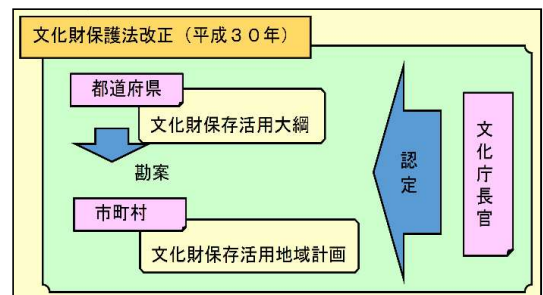
大仙市文化財保存活用地域計画の策定によって、本市が目指す文化財の保存・活用に関する将来的なビジョンや具体的な事業を明確にし、関係機関と情報共有することで、継続性・一貫性のある文化財の保存・活用を促進する。

【令和5年度事業の概要】

- ・大仙市文化財保存活用地域計画の策定及び文化庁認定    2,150千円（国10/10）

この計画は、本市において将来的に取り組む目標や具体的な内容を記載した、文化財の保存・活用に関するアクション・プランとなるものである。まちづくりや観光等の他の行政分野とも連携し、総合的な文化財の保存・活用を進めていくための枠組みを構築する。

（計画期間：令和5～12年度（7年間））



- ・文化財保存等継承事業補助金    3,815千円

文化財保護法等の規定に基づき指定された市内に存在する文化財の保存、継承、調査研究、普及啓発等に資する事業に必要な財政的支援を行うことで、その適正な保存及び活用を図る。

- ・その他一般管理費    2,394千円

カモシカ保護処理委託（290千円）、敷地賃借料（秋田県埋蔵文化財センター1,264千円、旧池田氏庭園案内所等466千円）など

# 事 業 説 明 書

**継 続**

SDGs  
関連目標



10 款    5 項    6 目    14 事業

課所名： 観光文化スポーツ部 文化財課

『事業名』 **弘田柵跡環境整備事業費**

【R5年度】        3,590 千円    【R4年度】        46,974 千円    【増減額】        △ 43,384 千円

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
1,700			1,392	498

※公共施設適正管理基金繰入金

**1. Plan (計画：事業の目的及び目標)**

過去の環境整備事業によって史跡内に復元整備した外柵南門等の使用木材等の老朽化が顕著であるため、史跡内復元建造物等再整備計画（令和2年度策定）に基づき、使用木材の長寿命化及び耐震化対策などの対策を施した再整備を実施し、復元当初の姿に戻すことを目的とする。

- 設定期間：令和3年度～令和11年度
- 目標数値：令和5年度末事業進捗率 約40.8%（全体事業費330,000千円のうち134,665千円）

**2. Do (実行：これまでの実績と成果)**

- ・第3次環境整備計画（平成15年度策定）に基づき、平成24～25年度に外郭北門の復元整備、平成28～29年度に北大路等の整備を行い、主に史跡の北東部において環境整備を実施した。
- ・史跡内復元建造物等再整備計画に基づき、令和3～4年度に外柵南門（平成5年度復元整備）の再整備を実施した。

**3. Check (評価：問題と課題)**

過去に復元整備した建造物等に使用している木材等の老朽化が顕著になっており、倒壊等によって史跡見学者・利用者に危害を加える恐れが生じている。そのため、これらの再整備や修繕を第3次環境整備計画よりも優先して行う必要が生じている。

**4. Act (改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要)**

【今後の方向性】

史跡内復元建造物等再整備計画に基づく事業（南大路東建物等の再整備）を優先的に実施する。  
※この間は第3次環境整備計画に基づく事業（史跡北東部の復元整備）は休止（文化庁了承済み）

【令和5年度事業の概要】

事業内容	事業費	備考
南大路東建物 調査診断	2,782 千円	令和7年度以降に再整備実施予定
弘田柵跡環境整備審議会開催経費 ほか	808 千円	審議会委員報酬・旅費 ほか
合計	3,590 千円	※国庫補助事業対象事業費：3,400千円

【令和6年度以降の再整備関連事業（予定）】※必要に応じて見直しを図る

再整備予定箇所\年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11
南大路東建物	実施設計	再整備工事	※再整備工事については複数年による分割実施を検討する			
	2,200千円	50,000千円				
外郭南門・石塁		地盤調査	実施設計	再整備工事		
		4,000千円	3,500千円	25,000千円		
外郭西門及び材木堀				実施設計	再整備工事	
				2,000千円	12,500千円	
政庁東方建物群					実施設計	再整備工事
					2,000千円	12,500千円

# 事 業 説 明 書

**継 続**

SDGs  
関連目標



10 款    5 項    6 目    17 事業

課所名： 観光文化スポーツ部 文化財課

『事業名』 **旧池田氏庭園整備事業費**

【R5年度】      19,218 千円      【R4年度】      17,746 千円      【増減額】      1,472 千円

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
<b>9,564</b>		<b>8,400</b>	<b>939</b>	<b>315</b>

1. **Plan** (計画：事業の目的及び目標) ※公共施設適正管理基金繰入金
- 名勝庭園の景観を維持しながら、全体計画である保存整備管理計画に基づき保存整備を行うと共に、文化財観光施設としての見学や視察、総合・生涯学習、各種イベント等の活用を目的として、年次計画で保存整備と活用整備事業を実施する。
- 計画期間：平成16年～令和15年度 (30年間)
  - 目標数値：令和4年度末事業進捗率 約77.00% (全体事業費1,000,000千円のうち769,955千円)

2. **Do** (実行：これまでの実績と成果)
- 全体計画に基づき、これまでの主な整備として、平成16年度から以下のとおり保存整備と活用整備を実施している。

【主な整備実績 (抜粋)】

年度	保存整備	年度	活用整備
H16～18	池泉浚渫護岸修理、不要樹木伐採処理	H18～24	園路整備・案内板整備等
H18～22	洋館修復工事		
H24	メインアプローチ修景、「中の門」復原	H25～26	便益施設整備・受付棟整備
H23～26	米蔵修復工事		
H26～30	味噌蔵修復工事	H27	バリアフリー等の公開用園路整備
R4～	本家庭園修復工事	R4	旧池田家住宅洋館竣工100年記念シンポジウム

【平成23年以降の来園者数推移】

(単位：人)

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	延べ合計
来園者数	23,983	22,002	23,634	22,783	16,732	11,947	12,781	14,075	10,915	5,429 <sup>※</sup>	9,414	7,368	181,063

※新型コロナウイルス感染防止対策により大幅減 (前年比約5割減)

3. **Check** (評価：問題と課題)
- ・全体計画である保存整備管理計画の実施期間が30年と長く、既に整備が終了した施設の維持管理及び修繕 (洋館等) が必要になっている。
  - ・建造物の修復工事を主に実施しており、日本庭園部分の本格的な保存修復が必要になっている。
  - ・年々来園者が減少している。特に令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、一般公開の開始日から1ヶ月間の休園措置を取り、様々な行事やイベント等も中止になった影響で来園者数が大幅に減少した。今後、文化財観光施設としての積極的な活用と来園者数の増加を目指す。

4. **Act** (改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要)
- 【令和5年度事業の概要】
- 日本庭園部分の修復工事について、令和2年度に策定した修復基本計画に沿って年次計画で修復工事を進めていく。令和5年度は、主に本家庭園の保存修復工事 (2年目) を実施する。

事業内容	事業費(千円)	備考
※旧池田氏庭園保存修復事業 本家庭園修復工事 (R5年度施工分)	15,906	植栽整備、水路修理、排水堰修理、園路修理
※本家庭園修復工事 工事監理業務委託 (R5年度施工分)	2,772	本家庭園修復工事に係る現場監理等
※旧池田氏庭園保存整備審議会 開催経費ほか	451	審議会 年1回開催 (委員報酬、旅費、消耗品費ほか)
文化財指定庭園協議会 旅費及び負担金ほか	89	第59回文化財指定庭園協議会 開催地：神奈川県横浜市
合 計	19,218	※国庫補助事業：補助率50%

【今後の方向性】

令和6年度まで本家庭園の修復工事を実施する。その後、分家庭園の修復工事や内蔵3棟の外装修復を実施する予定。また、SNSやホームページ・ツイッター等による情報発信を継続し、旅行関係企業との連携を図りながら文化財観光施設としての積極的な活用と来園者数の増加を目指していく。

# 事業説明書

10 款 5 項 6 目 21 事業

課所名：観光文化スポーツ部 文化財課

<b>継 続</b>	SDGs 関連目標	 4 質の高い教育を みんなに
------------	--------------	---

『事業名』 **鈴木空如資料保存活用事業費**

【R5年度】 **4,686** 千円 【R4年度】 **3,789** 千円 【増減額】 **897** 千円

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
				<b>4,686</b>

## 1. Plan（計画：事業の目的及び目標）

鈴木空如の画業を調査研究し、その調査結果に基づく画業や人物顕彰、作品修復等を通じて、市民の連帯感の醸成と文化財の保存と活用を活かしたまちづくりを目指す。

### 【鈴木空如資料の保存と活用】

- ・鈴木空如筆「法隆寺金堂壁画」一作目（平成30年に箱根鈴木家から寄贈を受けた12点）の表装実施。
- ・特別展の開催…作品群の公開活用：年1回の企画展、隔年(2年)での特別展示の実施。

## 2. Do（実行：これまでの実績と成果）

- ・平成23年度から26年度まで、三作目の表装替えを行った。表装替え後、平成26年には仙台市博物館・東京藝術大学大学美術館・新潟県立近代美術館三館合同主催「東日本大震災復興祈念・新潟中越地震復興10年 法隆寺一祈りとかたち」展、令和2年には東京国立博物館「法隆寺金堂壁画と百済観音」展（コロナ禍のため中止）に出陳している。
- ・昨年度は、表装のための資材の調達を行った。

## 3. Check（評価：問題と課題）

- ・鈴木空如の画業について、市内外に十分に知られていない現状。
- ・空如の作品の多くは日本画だけに保存の観点から展示期間も短く、また場所を選ばざるを得ない。

## 4. Act（改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要）

- ・表装：年次計画で進めていく。

年度	内容	設計金額（円）
令和4年度（済）	表装用材料確保	3,788,400
令和5年度	小壁4枚（2・3・4・5号）表装	4,686,000
令和6年度	小壁4枚（7・8・11・12号）表装	4,686,000
令和7年度	大壁2枚（1・6号）表装	3,366,000
令和8年度	大壁2枚（9・10号）表装	3,366,000
合計	大壁4枚・小壁8枚	19,892,400



# 事 業 説 明 書

**継 続**

SDGs  
関連目標



10 款 5 項 6 目 27 事業

課所名： 観光文化スポーツ部 文化財課

『事業名』 **川のまち歴史交流の杜整備事業費**

【R5年度】 **7,492 千円** 【R4年度】 **8,358 千円** 【増減額】 **△ 866 千円**

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
			<b>1,065</b>	<b>6,427</b>

※旧本郷家・旧荒川家使用料  
※公共施設適正管理基金繰入金

**1. Plan (計画：事業の目的及び目標)**

東北地方を代表する雄物川舟運の歴史を伝える「角間川の旧家群」を活用し、地域の歴史と交流をキーワードとした地域活性化拠点エリアを整備する。

国登録有形文化財の旧本郷家住宅をはじめとした秀逸な近代建造物群を周知し、エリア内へ案内所等の便益施設を計画的に整備しながら、地域文化向上と広域的な文化財活用型観光交流を推進する。

●目標：年間来場者数3,000人（美郷町指定文化財「坂本東嶽邸」と同等）

**2. Do (実行：これまでの実績と成果)**

年度	H28～R2	R3	R4
実績	三 家：土地・建物公有化等 本郷家：屋根・電気等修繕 北島家：屋根改修（1期） 荒川家：案内所・トイレ整備 外構等：舗装、門・塀等修繕	本郷家：消防設備設置工事 屋根塗装修繕 外 構：アスファルト舗装（1期）	本郷家：洋館廊下床補強 文庫蔵霧除修繕 外 構：アスファルト舗装（2期）
成果	R1来場者1,388人（162日間）	来場者2,215人（172日間）	来場者4,884人（171日間）

**3. Check (評価：問題と課題)**

- ・建造物群の老朽化が進んでおり、安全確保の観点から早急に改修する必要がある。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により来場者数が減少していたが、観光物産協会等と連携して様々な活用事業を実施した結果、来場者数が2倍以上に増え目標を達成した。今後も観光資源としての魅力をさらに向上させながら活用事業を実施する必要がある。

**4. Act (改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要)**

【今後の方向性】

- ・事業期間：【前期計画】平成28～令和2年度・・・保存整備・公開準備（主にハード整備）  
【後期計画】令和 3～令和7年度・・・公開と組織整備（主にソフト事業）
- ・総事業費：245,000千円

【令和5年度事業概要】

（単位：千円）

項目	実施内容	事業費
建造物改修	荒川家板塀修繕、本郷家洋館両開戸修繕	1,024
展示整備・調査	展示製作、市名勝指定に向けた調査	149
管理費	維持管理、公開管理等	6,319
	合計	7,492

【令和6年度以降事業概要】

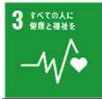
（単位：千円）

年度	項目	R6年度	R7年度
主な整備 事業内容	建造物	荒川家内蔵漆喰壁修繕 1,098	荒川家内蔵漆喰壁修繕 1,314
	展示・調査	説明板製作、調査 200	ほか
	合計	1,298	1,314

# 事 業 説 明 書

**継 続**

SDGs  
関連目標



10 款    6 項    2 目    14 事業

課所名： 観光文化スポーツ部    スポーツ振興課

『事業名』 **テニスコート管理費**

【R5年度】    **47,990 千円**    【R4年度】    **7,219 千円**    【増減額】    **40,771 千円**

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		<b>40,000</b>	<b>3,997</b>	<b>3,993</b>

※公共施設適正管理基金繰入金

1. P l a n（計画：事業の目的及び目標）

市民及び誰もが個々の年齢や健康・技術に合わせて気軽に主体的・継続的に楽しめる生涯スポーツの場を提供する。

● 目標：地域が持つ豊かな資源を最大限に活用し、地域経済の活性化、スポーツ活動の充実、市民の健康増進などに資する。

2. D o（実行：これまでの実績と成果）

現在、市内主要テニスコートは指定管理者が管理・運営を行っている。大仙市が掲げる「人が生き 人が集うまちづくり」を目指し、スポーツ・レクリエーションの普及を通じた健康習慣の定着と住民一人ひとりの身体と心の健康、地域の絆を大切に、地域に根づいたみんなのための施設づくりを実施し、市民のそれぞれの目的や志向に応じたスポーツとの関わりを実感していただく機会を提供することで、地域における健康習慣の拠点づくりを目指し、施設運営やテニスコートの活用を行っている。

●令和4年度 テニスコート利用実績

NO.	施設名	利用者数 (人)	利用料収入 (円)	面数	NO.	施設名	利用者数 (人)	利用料収入 (円)	面数
1	総合公園テニスコート	15,583	1,363,150	12	5	サ・スポーランド <sup>®</sup> 協和テニスコート	2,306	62,900	2
2	神岡テニスコート	7,438	733,600	6	6	南外テニスコート	2,961	133,200	2
3	西仙北スポーツセンター	1,052	5,280	2	7	仙北健康広場テニスコート	-	-	4
4	八乙女公園テニスコート	2,139	258,350	6	8	太田テニスコート	6,184	668,450	6

3. C h e c k（評価：問題と課題）

各テニスコートは設置から年数が経過しているため、施設並びに設備の老朽化が進んでおり、維持管理に係る経費の増加が懸念されることから、効率の良い管理をおこない、経緯削減を図っていく。

総合公園テニスコートは市内外の大会会場となるなど、利用頻度が高く経年劣化、摩耗による人工芝の消耗が進んでいる。中でも、ナイター照明が設置されている第1～第4コートは大会時のメインコートとしても利用されるため、特に劣化が激しい。また、第1～第4コートはナイター照明が設置されているが、安定器の破損等によりテニスを実施するために必要な照度を満たしていない。

4. A c t（改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要）

市内テニスコートの修繕料、保険料、指定管理料、令和4年度から継続費を設定している工事費、備品購入費について予算を計上する。

●令和5年度当初予算額

（単位：千円）

項目	内容	金額	備考
修繕料	市内テニスコート修繕料	200	
役務費	建物災害保険料	9	
委託料	指定管理料	3,774	
工事請負費	総合公園テニスコート人工芝張替工事費	43,797	令和4、5年度継続費
備品購入費	ネット、コートブラシの更新料	210	
計	合計	47,990	

# 事 業 説 明 書

**継 続**

SDGs  
関連目標



10 款 6 項 2 目 17 事業

課所名： 観光文化スポーツ部 スポーツ振興課

『事業名』 **多目的人工芝グラウンド整備事業費**

【R5年度】 356,527 千円 【R4年度】 570,377 千円 【増減額】 △ 213,850 千円

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		326,100	17,243	13,184

※ 地域振興基金繰入金

1. P l a n (計画：事業の目的及び目標)  
 少子高齢化や人口流出などの課題を抱える中、老若男女が集い様々なスポーツを行える環境を整備することにより、本市の活性化や魅力的なまちづくり、市民の健康増進の場となる多目的人工芝グラウンドの整備事業を推進する。

2. D o (実行：これまでの実績と成果)  
 多目的人工芝グラウンド候補地検討委員会において審議を重ね、仙北ふれあい体育館横に事業地が決定となった。令和2年度から令和3年度にかけて不動産鑑定業務委託や各種測量業務委託、基本・実施設計業務委託等を実施し完了した。事業地については、地権者説明会を行い了承を得て、令和3年10月に用地取得を完了した。令和3年度から令和4年度にかけて各種工事請負契約を締結して事業を推進しており、全工程ともに概ね順調な進捗状況である。

3. C h e c k (評価：問題と課題)  
 令和5年7月からの供用開始に向け、工事の進捗状況を適宜確認し事業を推進する必要がある。

4. A c t (改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要)  
**【多目的人工芝グラウンドの概要】**  
 ・場所：大仙市堀見内下田茂木地内  
 ・面積：29,140㎡  
 ・設備：多目的人工芝グラウンド、管理棟、ナイター設備  
 ・用途：サッカーや野球、グラウンド・ゴルフのほか各種スポーツ大会、イベントの開催  
 ・供用開始：令和5年7月（オープニングイベント実施予定）

**【事業日程】**

項目	令和3年度			令和4年度												令和5年度			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
○土木工事	入札	契約		各種工事															供用開始
○給排水設備工事		入札	契約																
○電気設備工事																			
○備品購入費																入札契約		検品	
○愛称募集事業																公募	一次審査	二次審査	公表

**【予算の概要】**  
 令和3年度から継続費を設定している各種工事の工事請負費と各種競技用品、施設用品について備品購入費の予算を計上する。また、愛称公募事業で報償費、需要費を計上する。 (単位：千円)

内 容	予算額	備 考
○報償費	54	愛称公募（商品券）
○需要費	6	愛称公募（賞状、額、封筒）
○工事請負費（土木）	242,550	路盤舗装、人工芝等
○工事請負費（機械設備）	8,778	機械設備、給排水工事
○工事請負費（電気設備）	92,015	ナイター設備等
○備品購入費	13,124	サッカー、野球、グラウンド・ゴルフ用備品等
合 計	356,527	

# 事 業 説 明 書

<b>継 続</b>	SDGs 関連目標	3 すべての人に 健康と福祉を	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	(スキー場事業特別会計) 1 款 1 項 1 目 10 事業
				課所名： 観光文化スポーツ部 スポーツ振興課

## 『事業名』 スキー場運営費

【R5年度】 45,104 千円 【R4年度】 40,552 千円 【増減額】 4,552 千円

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
			30	45,074

※行政財産使用料

### 1. P l a n (計画：事業の目的及び目標)

豊かな冬の特典を活かし、市民及び誰もが個々の年齢や健康・技術に合わせて気軽に主体的・継続的に楽しめる生涯スポーツの場を提供する。  
地域が持つ豊かな資源及び自然環境を最大限に活用し、地域経済の活性化、冬季スポーツの充実、市民の健康増進などに資する。

### 2. D o (実行：これまでの実績と成果)

指定管理者が、各スキー場独自のイベントや教室を開催するなど集客に努めており、降雪量が安定したシーズンは、県内でも上位の利用者数を確保することが可能となっている。令和3年度は安定した積雪により、3スキー場とも概ね計画通りに営業ができた。  
令和3年度は、年末年始の営業時に大台スキー場圧雪車修繕、協和スキー場第2ペアリフト受策装置調整のため修繕料を補正した。(2,150千円)

●スキー場リフト輸送人員、( )内はリフト輸送人員の県内順位 (単位：千人)

年度	県内数	大曲	協和	大台	合計	前年比
R3	13	53(11)	207(3)	206(4)	466	123%
R2	14	56(12)	116(7)	207(3)	379	2369%
R1	14	0(12)	0(12)	16(5)	16	

●スキー場別修繕費、工事費、備品購入費実績 (単位：件、千円)

年度	大曲		協和		大台		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
R3	5	2,088	0	0	3	2,385	8	4,473
R2	1	1,925	2	3,743	1	990	4	6,658
R1	3	7,517	3	5,787	3	2,067	9	15,371

### 3. C h e c k (評価：問題と課題)

・現在は各スキー場ともに指定管理者が、管理・運営にあたっているが、積雪不足等の影響による営業日数不足が毎年懸念されている。  
・リフト等の施設の老朽化が進んでいるため、運営に当たっては常に安全安心を最優先に考え、事故や災害等の緊急時には迅速かつ適切な対応ができる体制を整え、健全なスキー場運営を目指す。

### 4. A c t (改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要)

各スキー場で集客にあたり様々な企画を提案されるようになり、指定管理者による民間のノウハウを活かした効率の良い事業効果が期待できる。

【令和5年度 各スキー場事業費】 (単位：千円)

スキー場名	委託料 (指定管理料等)	使用料 (圧雪車リース等)	その他	修繕料 工事請負費	備品購入費	合計
大曲スキー場	9,638	4	26	500	-	10,168
協和スキー場	5,110	9,103	61	750	-	15,024
大台スキー場	12,058	196	63	7,595	-	19,912
計	26,806	9,303	150	8,845	0	45,104

\*主な内容

- 共通： 燃料費等の高騰による債務負担変更に伴う指定管理料の増額(3スキー場合計) 6,575千円
- 大台： ロマンズリフト(第1リフト)支えい索(ワイヤー)交換工事 6,845千円
- 協和： 低濃度PCB廃棄物処理業務委託 132千円